

事務事業名	藤澤浮世絵館運営管理費								担当課	部課名	生涯学習部郷土歴史課					
										新部課名						
予算科目コード	会計	01	款	11	項	06	目	01	細目	007	説明	02	課等の長	田代 俊之	電話	6420

1. 事業概要

事業開始年度	平成 25 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	本市が所蔵する浮世絵を中心に、藤沢市の歴史資料等の展示公開を目的とした藤澤浮世絵館の管理・運営を行い、展示及び事業を展開し、市民が郷土愛を育み、郷土の歴史・文化に触れる機会の拡充を図った。 ※本事業は、平成29年度までは郷土文化推進費、平成30年度からは藤澤浮世絵館運営管理費で実施。						
事業目的及び必要性	郷土愛と豊かな心を育むため、市の保有する文化財等をはじめ、地域の文化資産にいつでも市民が触れられるように展示公開等の環境を整備することが求められており、旧東海道の宿場や江の島の歴史を現した浮世絵及び歴史文化資料を展示公開する施設として、管理・運営を行う。						
対象	1. 個人	市民					435,121 人
根拠法令等	条例(市) 藤沢市藤澤浮世絵館条例, 藤沢市藤澤浮世絵館条例施行規則						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施						
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( 委 託 先 : 有限会社 工匠 )						
	( 委 託 等 内 容 : 藤 沢 市 藤 澤 浮 世 絵 館 の 清 掃 業 務 )						
	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( 負 担 金 : ココテラス湘南7階共益費・光熱費 )						
<input type="checkbox"/> その他 ( )							
藤沢市市政運営の総合指針2020				その他の計画との関連			
重点施策名		指針体系コード					
オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出		2-2-41		藤沢市文化芸術振興計画 藤沢市オリンピック・パラリンピック文化プログラム			
関連の深い「市民生活に関する意識調査結果」							
市民意識調査における質問項目		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
地域の歴史や文化が継承されていること		3.3 点	3.3 点	3.3 点	3.27 点		
		点	点	点	点		

令和2年度 支出済額	事業費節別内訳		
	費 目	支出済額 (千円)	主な事業内容
	委託料	934 千円	清掃委託
	使用料及び賃借料	27,340 千円	ココテラス湘南7階賃借料他
	負担金補助及び交付金	7,043 千円	ココテラス湘南7階共益費・光熱費
	役務費	3,439 千円	作品解説翻訳他
46,849 千円	その他	8,093 千円	報酬, 報償費, 旅費, 需用費, 備品購入費
【参考】 令和3年度 予算額	事業費節別内訳		
	費 目	予算額 (千円)	主な事業内容
	委託料	1,130 千円	清掃委託
	使用料及び賃借料	27,474 千円	ココテラス湘南7階賃借料他
	負担金補助及び交付金	7,148 千円	ココテラス湘南7階共益費・光熱費
	役務費	2,923 千円	作品解説翻訳他
45,841 千円	その他	7,166 千円	報酬, 報償費, 旅費, 需用費, 備品購入費

2. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
常時勤務職員※		2.41	1.90	1.90人工
短時間勤務職員(再任用・任期)		0.00	0.00	0.00人工
非常勤職員		4.00	4.00	
合計	0.00人工	6.41人工	5.90人工	1.90人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く				
会計年度任用職員(配置数)				7.00人

### 3. 事業実施内容・成果

令和2年度 事業実施 内容	藤澤浮世絵館における事業の実施 展示会5回, 来館者数 5,095人 藤澤浮世絵館運営委員会の実施 2回						
	指標名	単位	平成29年度 目標値	平成30年度 目標値	令和元年度 目標値	令和2年度 目標値	備考
成果目標	藤澤浮世絵館の来館者数	人		20,500	21,000	21,500	
	参考						
活動実績	指標名	単位	平成29年度 実績値	平成30年度 実績値	令和元年度 実績値	令和2年度 実績値	備考
	藤澤浮世絵館日数	日		280	258	168	
成果実績	指標名	単位	実績値	実績値	実績値	実績値	備考
	藤澤浮世絵館の来館者数	人		24,783	28,204	5,095	
数値で表せない効果							

### 4. コスト分析

年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度				
コスト	行政費用(フルコスト) A	0	89,532	75,848	83,527				
	(1)現金を伴う支出 (千円)	0	81,941	76,379	80,954				
	事業費(支出済額)		51,915	51,130	46,849				
	償還金利子		0	0	0				
	人件費合計(①+②+③)	0	30,026	25,249	34,105				
	①常時勤務職員等の給与等		20,476	15,650	16,310				
	②会計年度任用職員の報酬等		8,630	8,813	16,767				
	③退職金相当額		920	786	1,028				
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	0	7,591	-531	2,573				
	①減価償却費		1,687	1,265	949				
	②退職給与引当金繰入額		5,904	-1,796	1,624				
	③不納欠損額		0	0	0				
	④その他( )		0	0	0				
	行政収益(事業収入) B	0	1,136	1,108	408				
(3)現金を伴う収入 (千円)	0	1,136	1,108	408					
①分担金及び負担金 c		0	0	0					
②使用料及び手数料 d		0	0	0					
③国庫支出金		0	0	0					
④県支出金		0	0	0					
⑤その他( 雑入 )		1,136	1,108	408					
(4)現金を伴わない収入 (千円)	0	0	0	0					
収入未済増減額		0	0	0					
収支差額(純費用) A-B E	0	88,396	74,740	83,119					
分析指標	項目	藤澤浮世絵館の来館者数 F	単位 人	24,783	単位 人	28,204	単位 人	5,095	単位 人
	1単位あたりの総費用 A/F (円)	-		3,612.64		2,689.26		16,393.92	
	市民1人あたりの負担額 E/人口 (円)	0.00	427,501	205.90	429,317	172.59	433,060	191.03	435,121
	受益者負担率 (C+D)/A (%)	-		0.00		0.00		0.00	

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員給与合計」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていく上での課題と課題解決の取組

(1) 令和元年度末時点の課題	来館者数の増加を目指すため、様々なツールを使ってPRを拡大していく必要がある。また、地域や学校・関連団体等との連携を深める。
(2) (1)解決のための令和2年度の取組	引き続き連団体等と連携した企画や展示を実施したとともに、チラシを配布し、積極的なPRを進めた。また、ホームページを充実させ、新たな客層の取り込みを図った。
(3) 令和2年度末時点の課題	市内の児童生徒に、藤沢の歴史や文化に触れる機会として藤澤浮世絵館を活用してもらえよう、さらなる周知を図る必要がある。また、教育委員会と連携を図り、小中学校における活用について検討を進める必要がある。
(4) (3)解決のための今後の取組	市内小中学校、全児童生徒にチラシを配布し、さらなる周知を図るとともに、教員への認知度を高める取組みを進める。また、情報収集を行い、関係機関と連携しながら事業展開する。さらに、コロナ禍が続くことも想定し、市民のニーズを調査及び精査しながら、新しい情報発信方法を模索していく。

6. 事務事業の特徴

(1) 事業の性質	① 法的根拠	ア=法令等の根拠はないが、市の裁量により実施するもの(イ～オ以外) <input type="radio"/> イ=市の条例等で規定されている事業 ウ=県の条例等で事業の実施について推奨・規定されているもの エ=国の法律で事業の実施について推奨・規定されているもの オ=法律等により、事業の実施が義務付けられているもの(市に裁量の余地がないもの)	
	② 事業実施の位置づけ(市民へのサービス提供状況)	ア=国、県、他自治体や民間等も、市内や近隣市町村で市民が利用できる同種のサービスを提供しているもの イ=国、県、他自治体等も、市内や近隣市町村で市民が利用できる同種のサービスを提供しているもの ウ=国、県、他自治体等も同種のサービスを提供しているが、一部のサービスは本市のみが提供しているもの <input type="radio"/> エ=本市のみがサービスを提供し、よりよい生活環境の実現、地域の発展、市民生活の向上を目的とするもの オ=本市のみがサービスを提供し、生活基盤の維持・確保、市民の権利維持・安全確保を目的とするもの	
	③ 事業期間	ア=恒久的に実施するもの <input type="radio"/> イ=年限の定めのないもの ウ=時限的に実施する事業で、終了まで5年以上あるもの エ=時限的に実施する事業で、今後2～4年で終了するもの オ=時限的に実施する事業で、本年度で終了するもの	
	(2) 財政的な特徴	④ 事業費…令和2年度支出済額	ア=300,000千円以上 イ=100,000千円以上～300,000千円未満 <input type="radio"/> ウ=30,000千円以上～100,000千円未満 エ=5,000千円以上～30,000千円未満 オ=5,000千円未満
		⑤ 一般財源比率…事業費に占める一般財源の割合	<input type="radio"/> ア=80%以上 イ=50～80%未満 ウ=30～50%未満 エ=10～30%未満 オ=10%未満
		⑥ 固定的経費比率…行政費用(フルコスト)に占める固定的な経費の割合	ア=10%未満 イ=10～30%未満 <input type="radio"/> ウ=30～50%未満 エ=50～80%未満 オ=80%以上

(3) 事業の種類	(4) その他の事業特性
2. 市民等サービス(その他)	藤沢市の歴史・文化を市民をはじめ、多くの来館者に伝えるもの。

## 7. 事務事業を取り巻く環境の現状と今後の予測

社会情勢等	<p>新型コロナウイルスによる緊急事態宣言の発令等に伴い、令和2年度中は臨時休館した期間が一時期あった。同時に、今までになかった試みとして、臨時休館中に学芸員のミニ解説動画をHPに掲載し、自宅でも楽しめるよう工夫した。</p> <p>2021年5月28日封切映画「HOKUSAI」の全国ロードショーにより、浮世絵に対する興味関心が高まることが予想される。</p>	
他市等の事例	<p>2021年3月31日に、世界初の歌川国芳のミュージアム「UKIYO-E KURASHIKI/国芳館」が岡山県倉敷市に開館した。</p>	
市民ニーズ	把握方法	<p>藤澤浮世絵館における来館者アンケート及び事業実施アンケートの実施によるニーズ把握や、藤澤浮世絵館運営委員会においての意見交換によるニーズ把握(年2回)。</p>
	把握内容	<p>来館数、来館のきっかけ、展示内容の感想等、居住地(市内外)、年代などの項目について回答されたもの及び自由記載の内容。</p>
	対応等	<p>改善が必要な事項については、周知の方法を工夫したり、接遇に配慮する等、館内で共通認識を図っている。</p>

## 8. 事務事業の評価と今後の方針

評価	<p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大予防対策ガイドラインを策定し、感染予防に努める一方、さらなる展示内容の充実と関係機関との連携を目指し、藤沢市市制施行80周年を記念した企画展「藤沢トラフィック 浮世絵の道から鉄道と道路の記憶」等、5つの企画展を実施した。また、故番場氏から寄贈された浮世絵を中心にした企画展「藤沢市新収蔵資料寄贈記念～番場コレクション展～」を市民ギャラリーで実施し、コロナ対策と藤沢の郷土文化の発信を両立することができた。また、コロナ禍の臨時休館中においても、新たな事業として、ホームページ上やSNS上での作品解説動画の制作や、WEB版の「浮世絵館だより」や「こども浮世絵新聞」の発行を行い、積極的な情報発信を実施した。</p>	
今後の方針	まちづくりテーマ	① 安全で安心な暮らしを築く
	事業の方向性	現状維持
	<p>東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、浮世絵を通じて市民ならびに国内外に藤沢の歴史文化を発信することに努め、文化向上及び歴史ある郷土への愛着を育む施設として寄与する。</p> <p>また、今後も他館からの貸与による展示も計画し、多様な文化資料を市民が享受できる環境づくりも活動視野に入れるとともに、教育委員会と連携を図り、小中学校における活用について検討を進めていく。</p>	

## 9. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク影響度Ⅰ	リスク影響度Ⅱ
48	浮世絵館運営委員会に関すること	無	無	3	3
49	浮世絵館展覧会の企画運営に関すること	無	無	3	1
50	浮世絵館ワークショップ、講演会等の企画運営に関すること	無	無	3	1
51	浮世絵館グッズの企画販売に関すること	無	無	1	1
52	浮世絵館の施設の管理に関すること	無	無	1	1

※リスク影響度Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。  
 ※リスク影響度Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

## 10. 部長確認欄

部名	生涯学習部	氏名	神原 勇人	確認日	2021/8/10
----	-------	----	-------	-----	-----------